評価項目		指標	評価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている 【令和6年度修了生】	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	Ⓐ b c 出席率98.4%	企業の採用担当者や修了生への聞き取りにより、訓練生に対するニーズを調査している。その結果から、現場での多頻度作業や次世代自動車の整備方法を訓練カリキュラムに組み込み込んでいる。 自動車メーカー及びディーラーの担当者を招聘し、技術講習を実施している。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	Ⓐ b c 満足度93.3%	
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している 【令和7年度入校生】	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a Ⓑ c 応募倍率1.04倍	高等学校を中心にPR活動を行い、定員を超える応募があった。 22名の合格者を決定したが、入校者は21名。(進路変更により入校を辞退) 地域のイベントに参加(出展)することで知名度向上を図り、応募者数をさらに増やす必要がある。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a Ⓑ c 入校率84%	
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である 【令和6年度修了生】	就職率 100%	Ⓐ b c 就職率100%	入学後早期から、担当指導員による就職意識の醸成を行った。また、外部講師による就職セミナーや、企業説明会を開催した。 (1名は農機具整備の専門学校へ進学) 様々な工夫により関連職種への就職率は100%となった。
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である 【令和5年度修了生】 ※ 前年度修了者	就職率 100%	Ⓐ b c 就職率100%	
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率:自動車整備関係)が80%以上である 【令和6年度修了生】	関連就職率 80%以上	Ⓐ b c 関連就職率100%	
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・ 資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている 【令和6年度修了生】	合格率 全国平均以上	Ⓐ b c 合格率100%	二級ガソリン自動車整備士 当校 100% 全国 86.2% 二級ジーゼル自動車整備士 当校 100% 全国 94.3%

a:優れている b:良好である c:改善を要する

総合評価	
Ⓐ:優れている B:良好である C:一部改善を要する D:総合的な見直しを要する	
<ul style="list-style-type: none"> 6つの項目で、指標をクリアしている。特に、資格取得状況は100%の合格率で成果があった。 近年、急速に普及しているハイブリッド自動車や電気自動車の教材を導入し、専門の外部講師を招いた講習会を実施している。また、技術要素だけでなく、社会人教育の強化にも取り組んでいる。これらの取組が、訓練生の満足度の向上につながったと考えられる。 広報活動の一環で各種イベントに出展し、子供達に自動車整備の魅力やPRすることで裾野拡大に努める。 訓練の理解度を一層高めるため、学科・実技訓練でPCや大型モニターなどの機器を活用し視覚的効果を高めている。学科では、教科書の解説に動画やデジタル教材を組み合わせ、イメージしやすい授業に心掛けている。実習では、指導員の模範作業をカットモデルで観察する時間を設けるなど訓練方法の工夫に努めている。 	